

和歌山縣報

第九百九十六號

明治四十三年七月三十日

○訓令

○和歌山縣訓令第三十五號

明治四十三年六月本縣訓令第二十號設免許獸醫營業區域並人員表中左ノ通改

明治四十三年七月三十日

和歌山縣知事 川上 親晴

郡名

營業區域

獸醫人員

伊都郡

伊都郡一圓

參人

○和歌山縣訓令第三十六號

廳中一般

郡役所

警察署

警察分署

縣立學校

地方測候所

和歌山縣報

第九百九十六號

明治四十三年七月三十日

(明治三十四年五月八日第三種郵便物認可)

- 水産試験場
- 水産講習所
- 農事試験場
- 物産陳列場
- 縣立圖書館
- 仙溪學園

明治四十二年三月訓令第十號縣費支辨内國旅費支給規則中左ノ通政正シ明治四十三年八月一ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年七月三十日

和歌山縣知事 川上 親晴

第二條 旅費ハ縣外ノ旅行ナルトキハ甲號表縣内ノ旅行ナルトキハ乙號表ニ依リ之ヲ支給ス但シ

判任待遇ヲ受クル學校職員ニシテ月俸六拾五圓以上ヲ受クル者ハ月俸五拾圓以上ノ額其ノ六拾

五圓未滿ノ者ハ月俸五拾圓未滿ノ額トス

第四條 檢疫委員タル醫師藥劑師等ニシテ本官ナキ者ハ二等月俸五拾圓未滿ノ旅費額ヲ支給ス

第五條 那判任官及雇員ノ郡内出張ハ車馬賃、日當、宿泊料ニ限リ左ノ額ヲ支給ス

一 車馬賃 一里ニ付 判任官金拾貳錢 雇員金八錢

一日 當 一日ニ付 判任官金四拾錢 雇員金參拾錢

一 宿泊料 一夜ニ付 判任官金八拾錢 雇員金六拾錢

第六條 巡查管轄内又ハ持區内ヲ巡回スルトキ又ハ特別用務ヲ除クノ外所屬署部内ヲ旅行スルトキハ普通旅費ヲ支給セス宿泊シタルトキニ限リ一夜金六拾錢ノ宿泊料ヲ支給ス但シ巡回日數ニ

日以上ニ亘ルトキハ最初ノ一日ヲ除キ一日金貳拾錢ノ日當ヲ支給ス

第八條 工區出張所在動ノ土木吏員其ノ區内ノ出張又ハ砂防工事監督ニ從事スル工營所詰ノ土木吏員若ハ木材川下稅課稅標準檢査ニ從事スル郡役所出張所詰ノ郡書記雇員其ノ在勤地町村内ノ巡回ハ丙號表ノ月額旅費ヲ支給ス但シ一ヶ月二十日以上出張セサルトキハ其ノ出張セサル日忌引病氣其ノ他ノ事情ニ依リ執務セサル日及別ニ旅費ノ支給ヲ受クル日ハ月額二十分ノ一ノ金額ヲ旅費中ヨリ控除ス

第十條 第七條第八條ノ旅費ヲ受クヘキ者上官ニ隨行シタルトキ又ハ特別ノ命ヲ受ケタルトキハ乙號表ノ旅費ヲ支給ス

第十三條 旅費支給ニ關シテハ本則ニ定ムルモノノ外明治四十三年勅令第百七十四號内國旅費規則及全年内務省訓令第七號警察官吏内國旅費規則ヲ準用ス
旅費ノ請求及精算手續ハ國庫支辨ノ例ニ依ル

甲 號 表

等	級	鐵道	船	車	宿	食卓料	移轉料	
一等	委任官、同待遇者、警察技師、衛生技師、土木工師	賃一哩 二付	賃一海 里二付	賃一哩 二付	料一皮 二付	日當一日	食卓料	移轉料
		金四拾金五錢	金貳拾五錢	金壹圓八拾錢	金壹圓貳拾錢	金壹圓貳拾錢	金壹圓貳拾錢	金五拾圓 以內

乙 號 表

等	級	鐵道	一哩	船貨	一滿	車	一用	宿	一夜	日當	一日	食卓料	移轉料
二 等	判任官、同待遇者、警察技月俸五 手、衛生技手、通譯、警察書拾圓以上 記、土木技手、檢稅吏員、會計吏員、統計吏員、物產陳月俸五 列場主事、全書記、仙溪學拾圓未 團族長、全教師、全教誨師滿	金參錢	金四錢	金四錢	金拾五錢	拾錢	壹圓貳	金六拾錢	金七拾錢	金八拾錢	金參拾圓	以內	
一 等	奏任官、同待遇者、警察技師、 衛生技師、土木工師	金四錢	金五錢	金貳拾錢	拾錢	壹圓五	金壹圓	金壹圓	金壹圓	金壹圓	以內	以內	
三 等	巡查、土木工手、農工業助手、 仙溪學團族母、其、他雇員	金貳錢	金參錢	金拾五錢	金壹圓	金五拾錢	金五拾錢	以內					
四 等	電話工手	金貳錢	金參錢	金拾貳錢	金七拾錢	金四拾錢	金四拾錢	十圓以內					
五 等	備員	陸路雜費 一里二付 金拾錢	金貳錢	金參錢	金六拾錢	金參拾五	金參拾錢						

丙 號 表

五等	備員	金貳錢金參錢	陸路雜費 一里ニ付 金八錢	金五拾錢	金參拾錢	金參拾錢	
四等	電話工手	金貳錢金參錢	金八錢	金六拾錢	金參拾錢	金參拾錢	十圓以內
三等	巡査、土木工手、農工業助手、 仙溪學園族母、其ノ他雇員	金貳錢金參錢	金七拾五錢	金四拾錢	金四拾錢	金四拾錢	金拾五圓以內
		金參錢金四錢	金拾五錢	金壹圓	金五拾錢	金六拾錢	金參拾圓以內

土	工區出張所 主任	工區出張所 詰	工營所詰	工區出張所 詰	工營所詰	部書記	雇員
---	-------------	------------	------	------------	------	-----	----

○ 告 示

○和歌山縣告示第二百四十九號
左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

金貳拾七圓	金貳拾壹圓	金拾八圓	金拾八圓	金拾五圓	金參圓	金貳圓拾錢
-------	-------	------	------	------	-----	-------

明治四十三年七月三十日 和歌山縣知事 川上 親晴

免許年月日	四十二年七月廿五日
免許番號	八五三全
漁業ノ種類及名稱	鮒築餌 鮒築網
漁場ノ位置	日置川筋基点西牟婁郡三舞村大字向平字西ノ平百九十三番宅地北角ヨリ六十三度六分ノ点六十三度百十二間ノ点九十九度百二十七間ノ点及百三十四度六十三間ノ点トヲ連結セル線内
漁獲物種	鮎
漁業時期	九月一日ヨリ十一月十日迄
免許期間	五年ケ
條件	<ul style="list-style-type: none"> 一 木石類ヲ以テ支柱ト爲スヘナラズ 一 舟筏ノ通航上障害トナラサル様設備スヘシ 一 河川流幅五分ノ一以上ノ削ル魚道ヲ開通スヘシ 一 全時期ニ於テ二具以上ノ張網ヲナスヘカラス 一 漁期終了シタルトキハ一週間以內ニ建設物ヲ撤去スヘシ
漁業權者代表者	西牟婁郡三舞村 大字向平 小山藤太郎
全	全
八五三全	全
全	全
線内	<ul style="list-style-type: none"> 日置川筋基点西牟婁郡三舞村大字向平字西ノ平百九十三番宅地北角ヨリ六十三度六分ノ点六十三度百十二間ノ点九十九度百二十七間ノ点及百三十四度六十三間ノ点トヲ連結セル線内 山ノ境界通稱赤岩ノ鼻、全点ヨリ四十七度七十間ノ点四度六十間ノ点及三百三十七間ノ点トヲ連結セル線内
全	全
全	全
全	全
全	全
西牟婁郡三舞村 大字久木 小山 五平	全

○和歌山縣告示第二百五十號
 左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス
 明治四十三年七月三十日

和歌山縣知事 川上 親晴

免許年月日	免許番號	漁業ノ種類及名稱	漁場ノ位置	漁獲物種	漁業時期	免許期間	條件	漁業權者代表者
廿七 四十三 五月 日	八四 八 四 ノ	帆築留 鮎瀬張網	日置川筋基点西牟婁郡三舞 村大字神宮寺字村向二百二 十九番山林ト二百四十番山 林トノ境界木落シヨリ二百 六十度八十間五分ノ点及 点ヨリ三百四十五度三間ノ 点ヲ連結セル線内	鮎	九月 一日 ヨリ 十一月 三日 マ デ	五年	一木石類ヲ以テ支 柱ト爲スヘカラ ス 一舟筏ノ通航上障 害トナルヘキ設 備ヲナスヘカラ ス 一河川流幅ノ五分 ノ一以上ノ魚道 ヲ開通スヘシ 一漁期終了レタル トキハ一週間以 内ニ建設物ヲ撤 去スヘシ	西牟婁郡三舞村 大字久木 岡本又次郎
全	八四八全		日置川筋基点西牟婁郡三舞 村大字久木字品瀬川谷七百 八十一番地通稱二石岩ノ中 ノ岩頂点ヨリ九十一度四十 一間五分ノ点ト全百九十六 度四十三間ノ点トヲ連結セ ル線内	全	全	全	全	西牟婁郡三舞村 大字久木 山本又次郎

和歌山縣報 第九九六號 明治四十三年七月二十日

(第三編) 漁業

全	全	全
八五一全	八五〇全	八四九全
日置川筋基点西牟婁郡三舞 村大字安居字清水九百九十 五番地通水車榨ヨリ百〇九 度九間八分ノ点ト全百九十 二度四十一間ノ点トヲ連結 セル線内	日置川筋基点西牟婁郡三舞 村大字安居字畑千七百七十 七番山林ト千七百七十八番山 林トノ北境界岩ヨリ七度四 十四間ノ点トヲ連結セル線内 八間ノ点トヲ連結セル線内	日置川筋基点西牟婁郡三舞 村大字安居字清水九百九十 五番地通水車榨ヨリ百〇九 度九間八分ノ点ト全百九十 二度四十一間ノ点トヲ連結 セル線内
全	全	全
全	全	全
全	全	全
西牟婁郡三舞村 大字安居 根小山傳右衛門	西牟婁郡三舞村 大字安居 根小山傳右衛門	西牟婁郡三舞村 大字安居 田中虎市

○和歌山縣告示第二百五十一號

左記ノ種牡牛ハ其ノ使用ヲ廢止シテ

明治四十三年七月三十日

和歌山縣知事

川上親晴

西牟婁郡三舞村
大字向平
小山英一

種牡牛廢止
年月日 種類 年齡 高さ 毛色 所有者住所氏名

明治四十三年六月十五日
エアシヤ種 四年 四尺三寸 濃褐白斑 海草郡紀三井寺村大字内原
小山良一

○和歌山縣告示第二百五十二號

左記ノ種牡牛ハ其所有者著異動ニ付證明書々換下付シタリ

明治四十三年七月二十日

和歌山縣知事 川上親晴

種牡牛廢止
年月日 種類 年齡 高さ 毛色 舊所有者住所氏名 所有者住所氏名

明治四十三年七月二十七日
ブラウンス種 二歳 四尺 黒毛 西牟婁郡上秋津村 西牟婁郡栗酒川村大字
玉井峰七 北郡尾崎徳平

○和歌山縣告示第二百五十三號

左記ノ者本縣黨病豫防吏員ヲ命セリ

明治四十三年七月三十日

和歌山縣知事 川上親晴

記

松田市平
中村安一
北田茂左衛門

右

○和歌山縣告示第二百五十四號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス

明治四十三年七月三十日

和歌山縣知事 川上 親晴

西牟婁郡江住村大字江住九百十一番地

和歌山縣平民

第七二六號

田中かめ

明治二十三年七月生

○通牒照會

○依命通牒

○内一第七七四號一

明治四十三年七月二十七日

郡市長殿

町村役場御中

内務部長

相良

歩

所在不明ノ徴兵處分未済者調査上必要ノ爲鑛山主ハ鑛夫ノ徴兵上ノ關係ヲ調査シ置クヘキコトニ其筋ヨリ命令相成居候ニ付鑛山主ヨリ本籍市町村長ニ鑛夫ノ徴兵關係ニ付キ證明ヲ求ムルコト可有之候得共其證明ニ關シテハ市町村條例等ニ手數料ヲ徴收セサルコトノ規定ヲ設クル等之カ徴收ヲ爲ササルコトニ措置相成度旨今般其筋ヨリ通牒ノ次第モ有之候條右様御取計相成度候

○ 辭 令

○明治四十三年七月二十五日

給十級俸

月俸五圓ヲ給ス

任和歌山縣技手

給月俸壹圓

内務部第五課勤務ヲ命ス

技手

前田 虎吉

農業技手

前田 虎吉

磯 義 助

池田 茂太郎

染織講習會助手ヲ命シ那賀伊都兩郡ニ於ケル染織講習開設中七月二十五日ヨリ八月八日迄手當トシテ金參拾圓ヲ給ス

○明治四十三年七月二十七日

害蟲驅除豫防委員ヲ命ス

害蟲驅除豫防委員ヲ命ス

巡察 山口 信久

巡察 田村 淺楠

○ 町 村 吏 員 ノ 異 動

○明治四十三年七月二十七日認可

海草郡日方町助役 青木 英一

日高郡高城村長 道京 常七

東牟婁郡本宮村助役 宇井 兵藏

○ 觀 象

自七月廿五日至七月廿七日氣象

(和歌山測候所觀測)

種 目	七 月 廿 五 日		七 月 廿 六 日		七 月 廿 七 日	
	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年
平均氣壓	七五九點三	七五六點三	七五七點三	七五六點六	七五八點八	七五七點三
平均氣溫	二八度三	二七度九	二七度九	二七度五	二七度九	二五度二
最高氣溫	三二度三	三二度五	三一度七	三一度四	三一度六	二九度三
最低氣溫	二五度二	二三度六	二四度七	二四度六	二四度四	二三度二
最多風向	南西	北西	西南西	南西	西南西	東北東
平均風力	二米九	二米四	二米七	二米二	二米六	四米〇
天 氣	晴	晴	晴	晴	晴	曇又雨
降水量				牛時驟雨		曇又雨
記事現象	曉間南方ニ電光日傘及月環ヲ映ス	夕刻虹ヲ映シ夜間北東ニ電光發ス	日傘ヲ映ズ	今朝并ニ正午驟雨曉間月傘ヲ映ズ		今朝并ニ正午驟雨雨午後一時東北東ノ強風吹ク

明治四十三年七月二十九日印刷
昭和十三年七月一日發行
每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行

和歌山縣知事官房

印刷所 和歌山市北條町六番地
印刷所 和歌山市北條町六番地
電話 版部